

# Mate 2024

30th Symposium on "Microjoining and Assembly Technology in Electronics"

## <mate 論文執筆要項>

- 論文体裁: WEB ページにリンクしているテンプレート(Word)をご利用下さい
- 言語: 日本語または英語
- 字体: 英語の字体(フォント)は Times が原則  
日本語の字体は明朝体とする(題目は除く)
- 題目: 本文が日本語の場合, 日本語と英語 一段組  
(字サイズ: 14pt、字体: 題目の字体はゴシック体)  
※英文題目の各単語の先頭は、大文字とする(前置詞などは除く)
- 著者名・所属: 本文が日本語の場合、日本語と英語(字サイズ: 9pt)
- Abstract: 英語(60~120 words) 一段組(字サイズ: 9pt)
- キーワード: 英語、各単語の先頭は大文字(字サイズ: 9pt)
- 本文: 日本語または英語 二段組(字サイズ: 9pt、字体: 明朝体)  
一段 23~25 文字、一頁 47 行(46~49 行)
- マージン: 上 25mm, 下左右 20mm
- 用紙: A4 サイズ
- Figure および Table: 必ず英語の caption を付けること  
また図表中の文字は全て英語表記とする
- ページ制限: 4~6ページ最大
- 参考文献: 必要な参考文献を下記書式に沿って記載ください

(例)

- 1) 川戸祐一, 有村英俊, 工藤富雄, “フォトシンタリングを利用した導電性銅ナノインクの焼結とCu/ポリイミド界面の観察”, スマートプロセス学会誌, 2 (2013), pp.173-177.
- 2) P.S. James, H.W. Chandler, C.J. Newton, “The effect of mechanical loading on the contact resistance of coated aluminum”, A230 (1997), pp.194-201.
- 3) 梶原良一, 伊藤和利, 石居利明, “焼結 Ag 粒子ペーストを用いた鉛フリーパワー半導体パッケージの開発”, 第 16 回エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム論文集, 16(2010), pp.293-298.
- 4) C. Ehrhardt, M. Hutter, H. Oppermann, “Transient liquid phase soldering for lead-free joining of power modules in high temperature applications”, Proc. IMAPS International Conference and Exhibition on High Temperature Electronics, HiTEC 2012, Albuquerque, NM; United States; 8 May 2012-10 May 2012, pp.25-33.
- 5) 西岡利勝, 浜崎達也 編, プラスチック分析入門, 丸善, 2012, p.95.

○その他:

・pdf 版はカラーで問題ありませんが、印刷の仕上がりはモノクロ印刷です。

モノクロ印刷で容易に判別のつく図表を掲載ください。

・「新商品」や「新合金」などの論文にはふさわしくない表現は避け、再現性がある表現をしてください。